

工賃向上研修

研修をはじめるとあって…

● このような形で進めさせて頂いて宜しいでしょうか？

1. 携帯電話は、電源Off・マナーモードでお願いします。
2. 進捗によって、終了時間が前後する場合があります。伸びる可能性もありますので、ご了承ください。
3. 今回のお話は、もちろん、
 - 全てのご本人・事業所に当てはまるものではありません。
(知的／精神、自主／請負、食品／飲食／雑貨等)
 - 言っていることが全て正解ではありません。とはいえ、「うちは違うわ」「うちはもっと大変なのよ」と仰りたい気持ちを抑えて頂き、「**気づきから学びを得る**」姿勢で**参画**して頂きたいです。

「どうしてもおかしい」と思われる方は、研修後に、是非その
お考えや現場のことをお教えてください。

会社概要

株式会社インサイト 事業内容

- 2007(H19)年9月創業:障害福祉分野に特化したコンサルティング
- ビジョン:障がいのある方・関わる方全てが幸せに暮らせる場の創造

【事業内容】

事業内容	事業概要	主要取引先
障害福祉経営 コンサルティング	<ul style="list-style-type: none">● 地域福祉経営● 工賃向上・マーケティング● 新規事業立上支援(GH等)	障害福祉事業所 (都道府県・市区町村等)
障害福祉に関する 調査研究・政策提言 支援	<ul style="list-style-type: none">● 障害福祉に関する 調査研究・政策提言支援● 地域福祉計画策定支援	官公庁 (厚生労働省、地公体等)
障害者雇用 コンサルティング	<ul style="list-style-type: none">● 障害者戦力雇用に関する コンサルティング	民間企業

【ご参考】コンサルタント紹介

関原 深(せきはら ふかし)
(株)インサイト代表取締役
パートナー
プロファウンド(株)代表取締役



特徴:総合

専門:経営戦略、マーケティング、会計、
事業計画

前職の(株)三和総合研究所(現:三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))では経営戦略部門に所属し、多様な業界・業態の東証一部上場企業から中堅・中小、国内外のベンチャー企業まで幅広くサポート。10年間で100案件以上のプロジェクトに携わる。

‘07年創業後は、障害者の「はたらく」を中心に、障害福祉事業所・障害者雇用のコンサルティングや、厚生労働省等の障害者に係る政策提言支援・研究支援等を実施。

‘20年に、障害福祉を支援する事業創造に特化したプロファウンド(株)を設立。

北野 喬士(きたの たかし)
(株)インサイト取締役
チーフコンサルタント
(N)Re-Live副理事長



特徴:現場

専門:障害福祉、作業アセスメント、
営業戦略

学生の頃から障害者支援ボランティアとして業界に携わり、障害福祉業界で20年の経験を持つ。株式会社と・らいず(大阪市住之江区)では代表取締役として、移動支援・発達障がい・不登校支援事業を運営。

‘09年より株式会社インサイトのコンサルタントとして全国で障害福祉事業所向けの研修・コンサルティングを実施。

‘09年と・らいず、‘14年株式会社YEVISを後身に譲り、地元でNPO法人Re-Live(大阪府岬町)を設立、多機能(A型+B型)で遠隔農業や民泊清掃、放課後等デイサービス、相談支援事業を実施。

高玉 要(たかたま かなめ)
(株)インサイト
シニアコンサルタント
ステイラボジャパン(合)代表



特徴:実業

専門:Webマーケティング、営業戦略、
広告戦略、インバウンド戦略

Web制作会社から独立後、主に民間中小企業や社会福祉法人を対象に、認知・売上向上を目的としたコンサルティングを実施。

‘11年より株式会社インサイトのコンサルタントとして全国で障害福祉事業所向けの研修・コンサルティングを実施。

‘17年にホテル・民泊施設を支援するステイラボジャパン(合)を設立し、障害福祉事業所に清掃事業等を委託することで工賃向上に寄与。休日はパーカッションリストとして、アフリカの太鼓「ジェンベ」でダウン症ドラマーとの共演や、障がいのある子ども達と楽器づくり活動などを実施。

【ご参考】H30年度厚生労働省研究事業

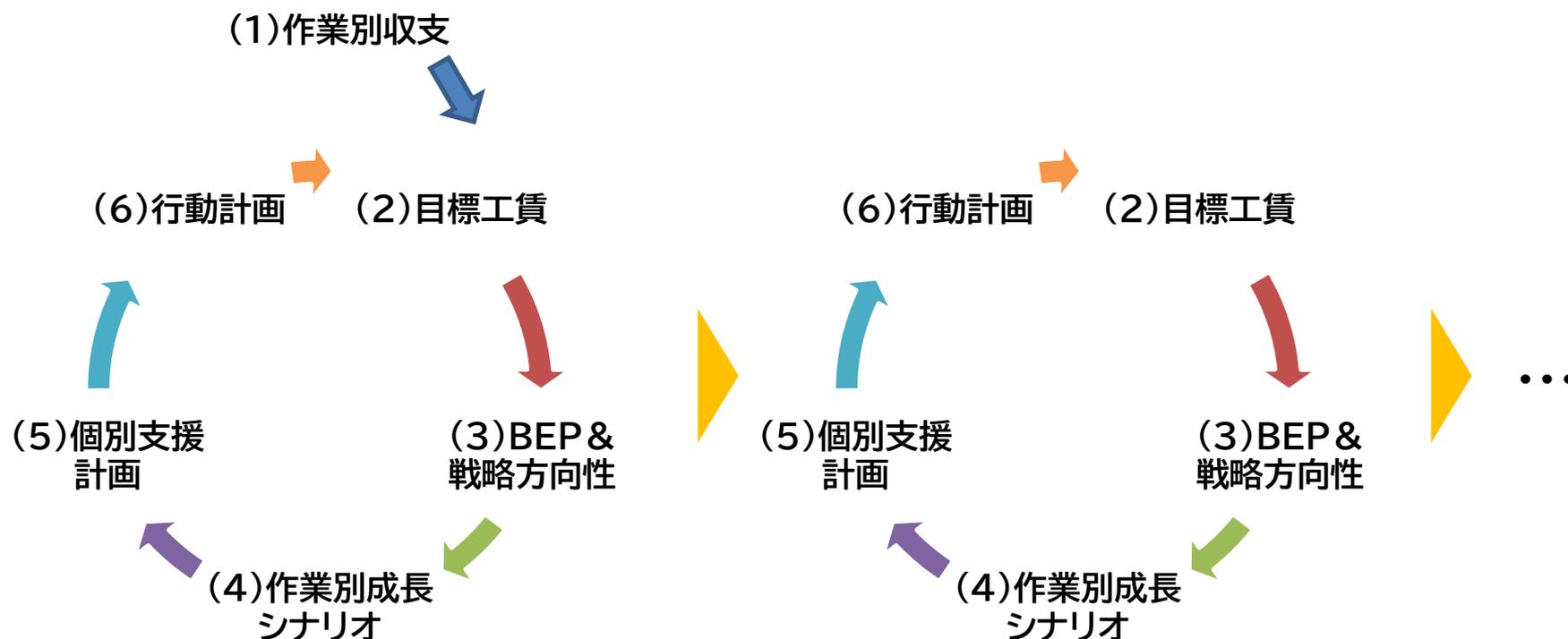
- 平成30年度障害者総合福祉推進事業：就労継続支援A型事業所の経営改善に関する調査研究
- 平成30年度厚生労働省委託事業：就労継続支援事業所における工賃・賃金の向上に向けた支援体制構築に係る調査研究



<https://insweb.jp/works/>

工賃向上計画 策定のプロセス

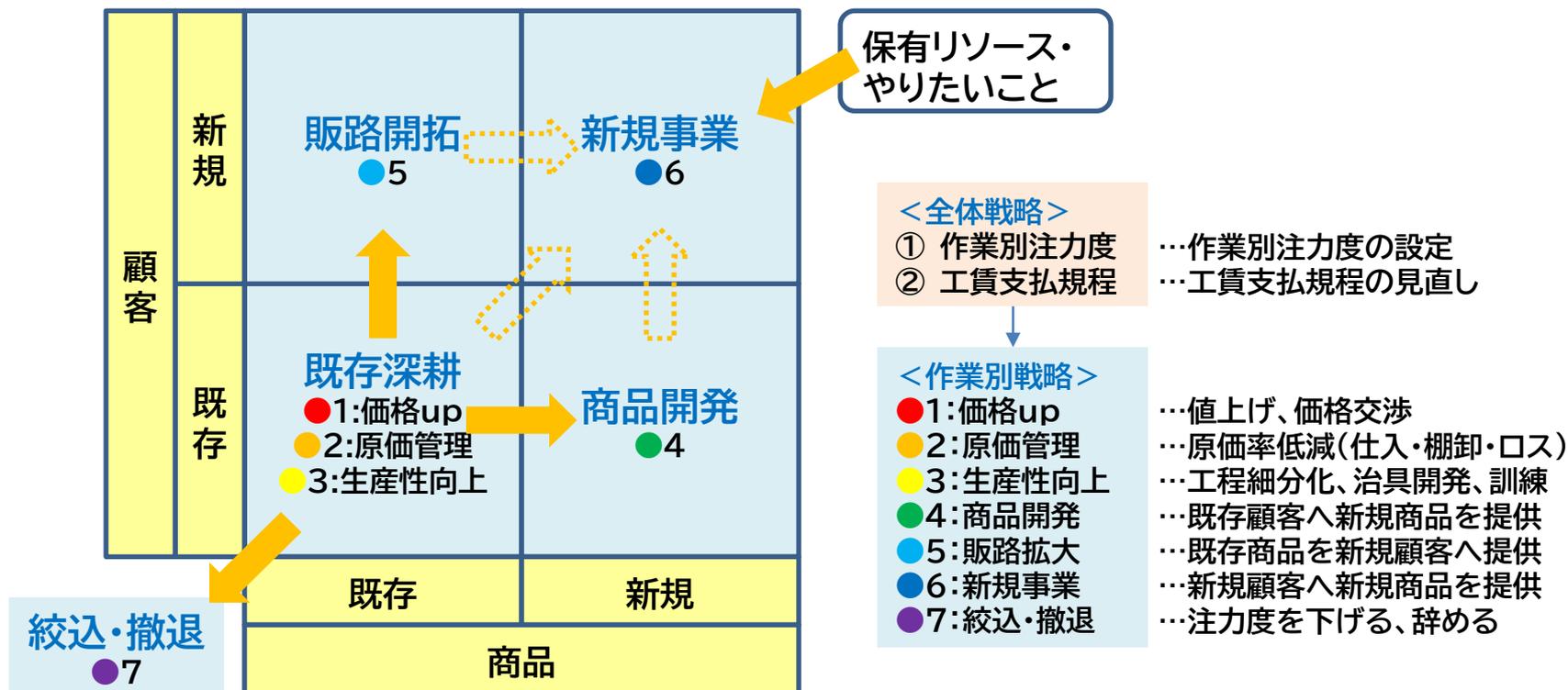
- 最終成果物:工賃向上計画 設計書
- (2)~(7)の6ステップを何度も回す→計画のレベルアップへ



決めること:全体の「注力度」と作業別の「戦略」

- 戦略は7つのパターンしかない
→各作業別に戦略を設定

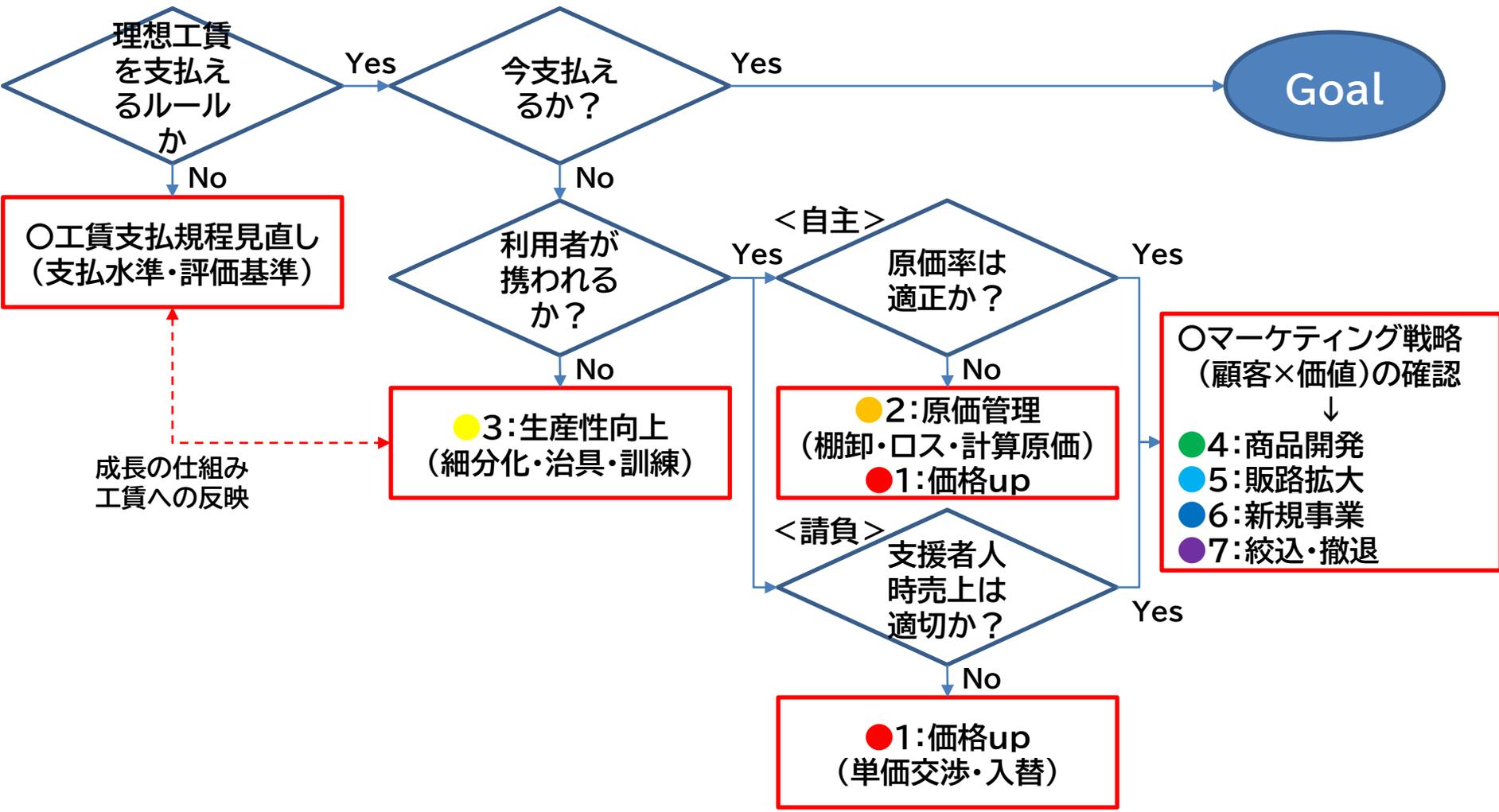
【全体戦略／作業別戦略】



※アンゾフのマトリクス(Ansoff, I. (1957). Strategies for Diversification, Harvard Business Review, Vol. 35 Issue 5, Sep-Oct 1957, pp. 113-124)を元に(株)インサイト加工

【ご参考】課題設定フローチャート

【前提確認】 【守りの戦略】 【攻めの戦略】



【ワークシート】戦略方向性シート

- ウィズコロナを見据えて…
- 考えることは「変わらない」&変わらず「行動が必要」
- これを機に、改めて「何をすべきか」「何を捨てるべきか」を整理

コロナ前				
作業	売上	就労収支	利用者	支払可能工賃
パン	450,000	60,000	6	10,000
タオル折	120,000	63,000	7	9,000
農業	150,000	63,000	7	9,000
新規				
計	186,000		20	9,300

現状
→ カフェ売上ダダ下がり
→ ホテル2件ストップ
→ 求人の外注化あり

ウィズコロナ					
戦略方向性	備考	売上	就労収支	利用者	支払い可能工賃
●5:販路拡大	ネットショップ	300,000	40,000	5	8,000
(やや引き気味)		60,000	31,500	6	5,250
(維持)		150,000	63,000	6	10,500
●6:新規事業	請負獲得	60,000	60,000	3	20,000
計		194,500		20	9,725

- 1:価格up
- 2:原価管理
- 3:生産性向上
- 4:商品開発
- 5:販路拡大
- 6:新規事業
- 7:絞込・撤退
(維持)

本日のGoalとスケジュール

- ① 既存業務の延長線上に、工賃向上はあるのか？ が確認できている
- ② 工賃支払規程の改善の方向性 が見えている

【スケジュール】

- 工賃向上5つの視点

- ②-1. 事業構成
 - 1. 会計の基本
 - 2. 収支の評価方法(自主・請負)
 - 3. 収支の改善方法(自主・請負)

- ②-3. 工賃支払規程

- ①-1. 収支(BEP分析)
 - 1. BEP分析
 - 2. 目標数値の最適化(目標工賃・売上・原価率)